

事業所名: グループホーム さんふじ

作成日: 平成 23年 10月 17日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の鍵は昼(12:00~13:00)のみ施錠を解除していない。	施錠せず拘束しないケアを仕組み、安全を確保しつつ、自由な暮らしを支援する。	・徘徊者の行動パターンの把握や徘徊の原因を更に追究する。 ・ハード面での工夫を検討する。	12か月
2	1	地域密着に位置づけられる意味でもグループホーム単独理念の中に「地域」に関する文言を掲上していく。 (法人全体の理念には地域の文言が入っている)	地域フレーズの文言をグループホーム理念に掲上し共有していく。	・現在のグループホーム理念を関係者で検討し見直す。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。